

「自閉症啓発デー2024 in 大津」を開催しました!

4月2日は国連が定めた世界自閉症啓発デーです。厚生労働省および関係団体が協力して「自閉症」について広くご理解をいただくように取り組んでいます。毎年、わっふるでは県内の関係団体と連携して啓発イベントを開催してきました。新型コロナウイルスの感染拡大の為、実施できない時期もあり、開催方法も検討してきましたが、ここ数年は商業施設の一角をお借りして、イベントを実施しておりました。今年度は大津町の「イオン大津」さんの広い会場をお借りし、パネル、関係作品、支援グッズ、書籍の展示に加えて、毎年好評の疑似体験のイベントを実施しました。昨年同様、疑似体験はペアレントメンターさん(※1)にお手伝いいただきました。4月7日、8日の2日間、約238人の来場があり、作品を見て「作品一つ一つが生き生きしていて、見ていて楽しかった」とのお声や、疑似体験をして「大変さを感じる事が出来た。声掛けを考えるきっかけになった。」とお声をいただきました。イベント開催にあたり、多数のご協力をいただいた関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。

※ペアレントメンターとは、発達障がいの子を持つ親さんで子育ての経験を活かし、診断を受けて間もない親さんや悩んでいる親さんに対して共感的に話しを聴いたり情報提供をしたりされる親さんのことです。

以下に感想の一部をご紹介します。

- ・ それぞれの方の個性が発揮されていて、それでいて「温かみ」がありました。
- ・ 自分には真似できないような細かい作業の作品があり、驚きました。
- ・ どの作品も発想が素晴らしいと思いました。作品を作る過程も見たいです。
- ・ 疑似体験では自分の知らなかったことを知ることが出来ました。貴重な体験でした。
- ・ 疑似体験をして、もどかしさやイライラを感じる事ができました。困っている時の、メンターさんの声掛けが優しく、嬉しかったです。ちょっとした理解や、少しの手立てが大事だと感じました。



沢山の作品展示



ご来場
♡ありがとうございました♡



疑似体験
コーナー